

ナイルの流れに

カイロ日本人学校 Noboru Ozawa



H. 2 7 . 8 . 1

No. 1 3

ドイツ・オーストリア旅行② ～ヴェルツブルク～

フランクフルトから南東に約120kmに位置している**ヴェルツブルク**。この街は、ドイツ**ロマンティック街道**（ビュルツブルクからフュッセンまでの366kmで、中世都市や美しい城、宗教建築などが点在する街道）の起点となる街です。フランクフルトからは、**ドイツの国際高速列車ICE**（InterCity Express）で移動しました。ICEは、振動が少なく静かで座席はゆったりしていてとても快適です。おまけの車窓の風景も、北海道のような広大な麦畑や牧草地で、高速で走りますがゆったりと鉄道の旅を楽しむことができます。

この街は、**ヴェルツブルク司教館（レジデンツ）**や**マリエンベルク要塞**などが主な見どころです。レジデンツは、1780年に完成し、世界最大の天井フレスコ画が見事です。マリエンベルク要塞は、紀元前1000年頃に、ケルト



レジデンツ



マリエンベルク要塞

人の避難用の要塞として築かれ、1200年頃に城が築られました。庭園から眺めるメイン川、ブドウ畑、ヴェルツブルクの街並みは、言葉では表現できない美しさです。

右下の写真のメイン川に架かる橋は、**アルテマイン橋**といって歩行者専用で、大道芸をみている人がいたりワインを飲んでいる人がいたりして、とてもにぎわっています。ドイツは、**サマータイム**（3月の終わりから10月の終わりまで）を採用しているので1時間早いこと、さらに日本と比べて緯度が高いので、午後9時では日本の夕方のようにまだ十分明るいです。

下の演奏をしている4人の写真は、私がアルテマイン橋を訪れた午後8時頃です。そして、ワインやビールを飲みながら演奏を聴いている多くの人たちがいました。演奏をしている人はおそらくプロではなく、趣味で演奏をしている人と思われます。演奏する方も聴く方も、夏の夜をそれぞれ楽しんでいるように見えました。ドイツのバイエルン地方の人たちは、人生をよく楽しんでいると言われます。ヴェルツブルクの街並みや教会の鐘の音、クラシック音楽を演奏する人、ワインを片手に家族や仲間と談笑する人。**心の豊かさを実感すると同時にドイツの成熟した社会を実感した**一日でした。



アルテマイン橋のたもとで演奏する人



マリエンベルク要塞の庭園からの眺め